

◎二千一年の国際コーヒー協定

(略称) 二〇〇一年国際コーヒー協定

平成 十二年	九月二十八日	ロンドンで作成
平成 十三年	十月 一日	効力発生
平成 十三年	六月 十三日	国会承認
平成 十三年	七月 十日	受諾の閣議決定
平成 十三年	七月 十一日	受諾書寄託
平成 十三年	十月 十七日	公布(条約第九号)
平成 十三年	十月 十七日	告示(外務省告示第三七四号)
平成 十三年	十月 一日	我が国について効力発生

目次	ページ
前文	二五七
第一章 目的	二五八
第一条 目的	二五八
第二章 定義	二五九
第二条 定義	二五九
第三章 加盟国による一般的約束	二六一
第三条 加盟国による一般的約束	二六一
第四章 加盟国	二六一
第四条 機関の加盟国	二六一
第五条 指定領域としての別個の加盟	二六二

第六條 加盟集団	二六三
第五章 国際コーヒー機関	二六五
第七條 国際コーヒー機関の所在地及び構成	二六五
第八條 特権及び免除	二六六
第六章 国際コーヒー理事会	二六六
第九條 国際コーヒー理事会の構成	二六七
第十條 理事会の権限及び任務	二六七
第十一條 理事会の議長及び副議長	二六八
第十二條 理事会の会合	二六八
第十三條 票数	二六九
第十四條 理事会の投票手続	二七〇
第十五條 理事会の決定	二七〇
第十六條 他の機関との協力	二七一
第七章 執行委員会	二七二
第十七條 執行委員会の構成及び会合	二七二
第十八條 執行委員会の構成国の選挙	二七三
第十九條 執行委員会の権限	二七四
第二十條 執行委員会の投票手続	二七五
第八章 コーヒーに関する民間部門	二七五
第二十一條 世界コーヒー会議	二七六
第二十二條 民間部門諮問委員会	二七六
第九章 会計	二七八
第二十三條 会計	二七八
第二十四條 運営予算の決定及び分担金の額の決定	二七八
第二十五條 分担金の支払	二七九

第二十六条	責任	二七九
第二十七条	会計の検査及び公表	二八〇
第十章	事務局長及び職員	二八〇
第二十八条	事務局長及び職員	二八〇
第十一章	情報、研究及び調査	二八一
第二十九条	情報	二八一
第三十条	原産地証明書	二八二
第三十一条	研究及び調査	二八三
第十二章	一般規定	二八三
第三十二条	新たな協定の準備	二八三
第三十三条	消費に対する障害の除去	二八四
第三十四条	消費の振興	二八五
第三十五条	加工コーヒーに関する措置	二八六
第三十六条	混合品及び代用品	二八六
第三十七条	非政府機関との協議及び協力	二八六
第三十八条	コーヒーの確立した取引経路	二八七
第三十九条	持続可能なコーヒー経済	二八七
第四十条	生活水準及び労働条件	二八七
第十三章	協議、紛争及び苦情	二八七
第四十一条	協議	二八七
第四十二条	紛争及び苦情	二八八
第十四章	最終規定	二九〇
第四十三条	署名	二九〇
第四十四条	批准、受諾又は承認	二九〇
第四十五条	効力発生	二九〇

第四十六条	加入	二九一
第四十七条	留保	二九二
第四十八条	指定領域への適用	二九二
第四十九条	自発的脱退	二九三
第五十条	除名	二九三
第五十一条	脱退し又は除名される加盟国に係る会計上の処理	二九三
第五十二条	有効期間及び終了	二九四
第五十三条	改正	二九五
第五十四条	補足規定及び経過規定	二九五
第五十五条	この協定の正文	二九六
末	文	二九六
附属書 I		二九七

二千年の国際コーヒー協定

前文

この協定の締約国政府は、

輸出入を得るために、ひいては、社会的及び経済的分野における開発計画を継続するためにコーヒーに大きく依存している多数の国の経済にとって、この商品が特に重要であることを認め、

多くの人々、特に開発途上国における人々の生計にとってコーヒー産業が重要であることを認め、また、これらの国の多くにおいては家族経営の小規模農園で生産が行われていることに留意し、

加盟国のコーヒー産業において、生産資源の開発並びに雇用及び所得の増加及び維持を助長し、それにより、公正な賃金、一層高い生活水準及び一層良い労働条件を実現する必要性を認め、

コーヒーの貿易に関する緊密な国際協力が、コーヒー生産国の経済の多角化及び発展を助長し、コーヒーの輸出国と輸入国との間の政治的及び経済的関係の改善に寄与し並びにコーヒーの消費の増大に資することを考慮し、

生産者及び消費者の双方の利益を損なう著しい価格変動を引き起こすことのある生産と消費との間の不均衡を避けることが望ましいことを認め、

コーヒーの貿易の安定性と工業製品の市場の安定性との関係を考慮し、

千九百六十二年、千九百六十八年、千九百七十六年、千九百八十二年及び千九百九十四年の国際コーヒー協定の実施を通じてもたらされた国際協力から得られた利益に留意して、

二〇〇一年国際コーヒー協定

INTERNATIONAL COFFEE AGREEMENT 2001

PREAMBLE

The Governments Party to this Agreement,

Recognizing the exceptional importance of coffee to the economies of many countries which are largely dependent upon this commodity for their export earnings and thus for the continuation of their development programmes in the social and economic fields;

Recognizing the importance of the coffee sector to the livelihoods of millions of people, particularly in developing countries, and bearing in mind that in many of these countries production is on small-scale family farms;

Recognizing the need to foster the development of productive resources and the promotion and maintenance of employment and income in the coffee industry in Member countries, thereby bringing about fair wages, higher living standards and better working conditions;

Considering that close international cooperation on trade in coffee will foster the economic diversification and development of coffee-producing countries, will contribute to the improvement of political and economic relations between coffee exporting and importing countries, and will provide for increasing consumption of coffee;

Recognizing the desirability of avoiding disequilibrium between production and consumption which can give rise to pronounced fluctuations in prices harmful both to producers and to consumers;

Considering the relationship between the stability of the trade in coffee and the stability of markets for manufactured goods;

Noting the advantages derived from the international cooperation which resulted from the operation of the International Coffee Agreements 1962, 1968, 1976, 1983 and 1994,

次のとおり協定した。

第一章 目的

第一条 目的

この協定の目的は、次のとおりとする。

- (1) コーヒーに関する問題について国際協力を促進すること。
- (2) コーヒーに関する問題について、並びにコーヒーの十分な供給が消費者にとって公正な価格で確保され、かつ、コーヒーの市場が生産者にとって採算のとれる価格で確保されるように、及び生産と消費との間の長期的均衡を可能にするように、世界のコーヒーの供給と需要との間の妥当な均衡を達成する方法について、政府間で協議し及び、適当な場合には、交渉する場を提供すること。
- (3) コーヒーに関する問題について民間部門と協議する場を提供すること。
- (4) コーヒーの国際貿易の拡大を促進し、及びその透明性を高めること。
- (5) コーヒーに関する経済的及び技術的な情報、統計及び研究成果の収集、配布及び公表のための並びにコーヒーに関する研究及び開発のためのセンターとして活動し、並びにこれらを促進すること。
- (6) 加盟国に対し持続可能なコーヒー経済の開発を奨励すること。
- (7) コーヒーの消費を促進し、奨励し及び増大させること。
- (8) 世界のコーヒー経済の利益となるような事業計画について、適当な場合には輸出機関又は金融機関に提出するため、分析及び助言すること。
- (9) 品質を向上させること。

Have agreed as follows:

CHAPTER I — OBJECTIVES

ARTICLE 1
Objectives

The objectives of this Agreement are:

- (1) to promote international cooperation on coffee matters;
- (2) to provide a forum for intergovernmental consultations, and negotiations when appropriate, on coffee matters and on ways to achieve a reasonable balance between world supply and demand on a basis which will assure adequate supplies of coffee at fair prices to consumers and markets for coffee at remunerative prices to producers, and which will be conducive to long-term equilibrium between production and consumption;
- (3) to provide a forum for consultations on coffee matters with the private sector;
- (4) to facilitate the expansion and transparency of international trade in coffee;
- (5) to act as a centre for and promote the collection, dissemination and publication of economic and technical information, statistics and studies, as well as research and development, in coffee matters;
- (6) to encourage Members to develop a sustainable coffee economy;
- (7) to promote, encourage and increase the consumption of coffee;
- (8) to analyse and advise on the preparation of projects for the benefit of the world coffee economy, for their subsequent submission to donor or financing organizations, as appropriate;
- (9) to promote quality; and

(10) 加盟国へのコーヒーに関する技術移転を援助するための研修事業及び情報提供事業を促進すること。

第二章 定義

第二条 定義

この協定の適用上、

(1) 「コーヒー」とは、コーヒー樹の実及び豆（パチメント・コーヒー、生コーヒー又はいりコーヒーのいずれであるかを問わない。）をいり、ひきコーヒー、カフェイン抜きコーヒー、液状コーヒー及び可溶性コーヒーを含む。理事会は、この協定が効力を生じた後できる限り速やかに、更にその三年後に、次の(d)から(g)までに定義するコーヒーについて換算計数を検討する。その検討の後、理事会は、三分の二以上の多数票による議決で適当な換算計数を決定し、公表する。最初の検討が行われるまでの間及び理事会が換算計数について決定を行うことができない場合は、千九百九十四年の国際コーヒー協定で使用された換算計数（この協定の附属書Iに規定するもの）を用いる。（この(1)の柱書きの規定に従うことを条件として、次の用語は、それぞれ次に定める意味を有する。

- (a) 「生コーヒー」とは、いる前の裸豆の状態におけるすべてのコーヒーをいう。
- (b) 「乾燥したコーヒーの実」とは、コーヒー樹の乾燥した果実をいう。乾燥したコーヒーの実の生コーヒー相当重量を得るためには、乾燥したコーヒーの実の正味重量を〇・五倍する。
- (c) 「パチメント・コーヒー」とは、パチメント皮に包まれた生のコーヒー豆をいう。パチメント・コーヒーの生コーヒー相当重量を得るためには、パチメント・コーヒーの正味重量を〇・八倍する。
- (d) 「いりコーヒー」とは、いる程度を問わず、生コーヒーをいったものをいり、ひきコーヒーを含む。
- (e) 「カフェイン抜きコーヒー」とは、生コーヒー、いりコーヒー又は可溶性コーヒーでカフェインを除去したものをいう。

(10) to promote training and information programmes designed to assist the transfer to Members of technology relevant to coffee.

CHAPTER II — DEFINITIONS

ARTICLE 2

Definitions

For the purposes of this Agreement:

(1) *Coffee* means the beans and cherries of the coffee tree, whether parchment, green or roasted, and includes ground, decaffeinated, liquid and soluble coffee. The Council shall, as soon as possible after this Agreement enters into force, and again three years after such date, review the conversion factors for the types of coffee listed in sub-paragraphs (d), (e), (f) and (g) below. Following such review the Council shall, by a distributed two-thirds majority vote, determine and publish appropriate conversion factors. Prior to the initial review, and should the Council be unable to reach a decision on this matter, the conversion factors will be those used in the International Coffee Agreement 1994, which are listed in Annex I to this Agreement. Subject to these provisions, the terms listed below shall have the following meaning:

- (a) *green coffee* means all coffee in the naked bean form before roasting;
- (b) *dried coffee cherry* means the dried fruit of the coffee tree; to find the equivalent of dried coffee cherry to green coffee, multiply the net weight of the dried coffee cherry by 0.50;
- (c) *parchment coffee* means the green coffee bean contained in the parchment skin; to find the equivalent of parchment coffee to green coffee, multiply the net weight of the parchment coffee by 0.80;
- (d) *roasted coffee* means green coffee roasted to any degree and includes ground coffee;
- (e) *decaffeinated coffee* means green, roasted or soluble coffee from which caffeine has been extracted;

二〇〇一年国際コーヒー協定

- (f) 「液状コーヒー」とは、いりコーヒーから得た水溶性の固形成分を液状にしたものをいう。
- (g) 「可溶性コーヒー」とは、いりコーヒーから得た乾燥した水溶性の固形成分をいう。
- (2) 「袋」とは、生コーヒーで六十キログラム又は百三十二・二七六ポンドをいい、「トン」とは、千キログラム又は二千二百四・六ポンドをいい、「ポンド」とは、四百五十三・五九七グラムをいう。
- (3) 「コーヒー年度」とは、十月一日から九月三十日までの一年の期間をいう。
- (4) 「機関」及び「理事会」とは、それぞれ、国際コーヒー機関及び国際コーヒー理事会をいう。
- (5) 「締約国政府」とは、第四十四条及び第四十五条の規定に従いこの協定の批准書、受諾書、承認書若しくは暫定的適用の通告書を寄託し又は第四十六条の規定に従いこの協定に加入した政府又は政府間機関（第四条(3)に規定するもの）をいう。
- (6) 「加盟国」とは、締約国政府、第五条の規定に基づき本土地域と別個に加盟国であると宣言された指定領域又は第六条の規定に基づき加盟集団として機関に加盟する二以上の締約国政府若しくは指定領域若しくはその双方をいう。
- (7) 「加盟輸出国」又は「輸出国」とは、それぞれ、コーヒーの純輸出者である加盟国又は国、すなわち、コーヒーの輸出力が輸入量を上回る加盟国又は国をいう。
- (8) 「加盟輸入国」又は「輸入国」とは、それぞれ、コーヒーの純輸入者である加盟国又は国、すなわち、コーヒーの輸入量が輸出力を上回る加盟国又は国をいう。
- (9) 「単純多数票」とは、出席しかつ投票する加盟輸出国の投する票の過半数の票及び出席しかつ投票する加盟輸入国の投する票の過半数の票（それぞれ別個に計算する。）をいう。

二六〇

- (f) *liquid coffee* means the water-soluble solids derived from roasted coffee and put into liquid form; and
- (g) *soluble coffee* means the dried water-soluble solids derived from roasted coffee.
- (2) *Bag* means 60 kilogrammes or 132.276 pounds of green coffee; *tonne* means a mass of 1,000 kilogrammes or 2,204.6 pounds; and *pound* means 453.597 grammes.
- (3) *Coffee year* means the period of one year, from 1 October to 30 September.
- (4) *Organization and Council* mean, respectively, the International Coffee Organization and the International Coffee Council.
- (5) *Contracting Party* means a Government or intergovernmental organization referred to in paragraph (3) of Article 4 which has deposited an instrument of ratification, acceptance, approval or provisional application of this Agreement in accordance with the provisions of Articles 44 and 45 or has acceded thereto in accordance with the provisions of Article 46.
- (6) *Member* means a Contracting Party, a designated territory or territories in respect of which separate membership has been declared under the provisions of Article 5, or two or more Contracting Parties or designated territories, or both, which participate in the Organization as a Member group under the provisions of Article 6.
- (7) *Exporting Member* or *exporting country* means a Member or country, respectively, which is a net exporter of coffee; that is, a Member or country whose exports exceed its imports.
- (8) *Importing Member* or *importing country* means a Member or country, respectively, which is a net importer of coffee; that is, a Member or country whose imports exceed its exports.
- (9) *Distributed simple majority vote* means a vote requiring more than half of the votes cast by exporting Members present and voting and more than half of the votes cast by importing Members present and voting, counted separately.

(00) 「三分の二以上の多数票」とは、出席しかつ投票する加盟輸出国の投する票の三分の二以上の票及び出席しかつ投票する加盟輸入国の投する票の三分の二以上の票（それぞれ別個に計算する。）をいう。

(01) 「効力発生」とは、別段の定めがある場合を除くほか、この協定の効力発生（暫定的なものであるか確定的なものであるかを問わない。）をいう。

第三章 加盟国による一般的約束

第三条 加盟国による一般的約束

(1) 加盟国は、この協定に基づく義務の履行を可能とするために必要な措置をとることを及びこの協定の目的の達成を確保するため相互に十分に協力することを約束する。特に、加盟国は、この協定が機能するのを促進するために必要なすべての情報を提供することを約束する。

(2) 加盟国は、原産地証明書がコーヒーの貿易に関する重要な情報源であることを認める。したがって、加盟輸出国は、原産地証明書が理事会の定める規則に従って適切に発行され及び使用されることを確保する責任を負う。

(3) 加盟国は、さらに、再輸出に関する情報が世界のコーヒー経済の適切な分析のために重要であることを認める。したがって、加盟輸入国は、理事会の決定する様式及び方法によって再輸出に関する定期的かつ正確な情報を提供することを約束する。

第四章 加盟国

第四条 機関の加盟国

加盟国
機関の加
盟国

(10) *Distributed two-thirds majority vote* means a vote requiring more than two-thirds of the votes cast by exporting Members present and voting and more than two-thirds of the votes cast by importing Members present and voting, counted separately.

(11) *Entry into force* means, except as otherwise provided, the date on which this Agreement enters into force, whether provisionally or definitively.

CHAPTER III — GENERAL UNDERTAKINGS
BY MEMBERS

ARTICLE 3

General undertakings by Members

(1) Members undertake to adopt such measures as are necessary to enable them to fulfil their obligations under this Agreement and fully cooperate with one another in securing the attainment of the objectives of this Agreement; in particular, Members undertake to provide all information necessary to facilitate the functioning of this Agreement.

(2) Members recognize that Certificates of Origin are important sources of information on the trade in coffee. Exporting Members, therefore, assume responsibility for ensuring the proper issuing and use of Certificates of Origin according to the rules established by the Council.

(3) Members recognize further that information on re-exports is also important for the proper analysis of the world coffee economy. Importing Members, therefore, undertake to supply regular and accurate information on re-exports, in the form and manner determined by the Council.

CHAPTER IV — MEMBERSHIP

ARTICLE 4

Membership of the Organization

- (1) 締約国政府は、次条及び第六条に別段の定めがある場合を除くほか、第四十八条(1)の規定に基づいて、協定の適用を受ける領域と一体として機関の単一の加盟国となる。
- (2) 加盟国は、理事会の同意する条件に従って加盟輸出国又は加盟輸入国としての区分を変更することができる。
- (3) この協定において「政府」というときは、欧州共同体又は国際協定特に商品協定の交渉、締結及び適用についてこれと同等の責任を有するその他の政府間機関を含む。
- (4) (3)の政府間機関は、それ自体の票を有しないが、その権限内の事項に関して表決が行われる場合には、当該政府間機関の構成国の票を一括して投ずる権利を有する。この権利が行使される場合には、当該政府間機関の構成国は、各自の投票権を行使することができない。
- (5) (3)の政府間機関は、第十七条(1)に定める執行委員会の構成国として選出される資格を有しないが、その権限内の事項に関しては、執行委員会の討議に参加することができる。その権限内の事項に関して表決が行われる場合には、第二十条(1)の規定にかかわらず、当該政府間機関のいずれかの構成国は、執行委員会において当該政府間機関の構成国が投ずる権利を有する票を一括して投ずることができ。

第五条 指定領域としての別個の加盟

コーヒーの純輸入者である締約国政府は、いつでも、第四十八条(2)に定める通告により、自国が国際関係について責任を有する領域のうちコーヒーの純輸出者で自国が指定するものと別個に機関に加盟することを宣言することができる。この場合において、本土地域は、指定されなかった領域と一体として単一の加盟国

- (1) Each Contracting Party, together with those territories to which this Agreement is extended under the provisions of paragraph (1) of Article 48, shall constitute a single Member of the Organization, except as otherwise provided for under the provisions of Articles 5 and 6.

- (2) A Member may change its category of membership on such conditions as the Council may agree.

- (3) Any reference in this Agreement to a Government shall be construed as including a reference to the European Community, or any intergovernmental organization having comparable responsibilities in respect of the negotiation, conclusion and application of international agreements, in particular commodity agreements.

- (4) Such intergovernmental organization shall not itself have any votes but in the case of a vote on matters within its competence it shall be entitled to cast collectively the votes of its Member States. In such cases, the Member States of such intergovernmental organization shall not be entitled to exercise their individual voting rights.

- (5) Such intergovernmental organization shall not be eligible for election to the Executive Board under the provisions of paragraph (1) of Article 17 but may participate in the discussions of the Executive Board on matters within its competence. In the case of a vote on matters within its competence, and notwithstanding the provisions of paragraph (1) of Article 20, the votes which its Member States are entitled to cast in the Executive Board may be cast collectively by any one of those Member States.

ARTICLE 5
Separate membership in respect of
designated territories

Any Contracting Party which is a net importer of coffee may, at any time, by appropriate notification in accordance with the provisions of paragraph (2) of Article 48, declare that it is participating in the Organization separately with respect to any of the territories for whose international relations it is responsible.

となり、指定領域は、当該通告に示すところに従って個別に又は集団として、本土地域と別個に加盟国となる。

第六条 加盟集団

(1) コーヒーの純輸出者である二以上の締約国政府は、それぞれの批准書、受諾書、承認書、暫定的適用の通告書又は加入書の寄託の際に、理事会及び国際連合事務総長に対する通告により、加盟集団として機関に加盟することを宣言することができる。第四十八条(1)の規定に基づいてこの協定の適用を受ける領域は、その国際関係について責任を有する国の政府が同条(2)に定める通告を行った場合には、加盟集団の一部となることができる。これらの締約国政府及び指定領域は、次の条件を満たすものでなければならない。

- (a) 集団の義務についての責任を個別に及び集団として受け入れる意思を宣言すること。
- (b) さらに、次の(i)及び(ii)の条件を満たすことについて十分な証拠を理事会に提出すること。
 - (i) 当該加盟集団が共通のコーヒー政策を遂行するために必要な機構を有すること並びに当該締約国政府及び指定領域が当該加盟集団の他の構成員とともにこの協定に基づく義務を履行する手段を有すること。
 - (ii) 当該加盟集団が集団の義務を履行することができることにつき理事会により認められるため、当該締約国政府及び指定領域が、コーヒーに関する共通の又は調整された商業上及び経済上の政策、通貨及び財政に関する調整された政策並びにこれらの政策を遂行するために必要な組織を有すること。

(2) 千九百九十四年の国際コーヒー協定において認められた加盟集団は、加盟集団として認められること。

which are net exporters of coffee and which it designates. In such case, the metropolitan territory and its non-designated territories will have a single membership, and its designated territories, either individually or collectively as the notification indicates, will have separate membership.

ARTICLE 6
Group membership

(1) Two or more Contracting Parties which are net exporters of coffee may, by appropriate notification to the Council and to the Secretary-General of the United Nations at the time of deposit of their respective instruments of ratification, acceptance, approval, provisional application or accession, declare that they are participating in the Organization as a Member group. A territory to which this Agreement has been extended under the provisions of paragraph (1) of Article 48 may constitute part of such Member group if the Government of the State responsible for its international relations has given appropriate notification thereof under the provisions of paragraph (2) of Article 48. Such Contracting Parties and designated territories must satisfy the following conditions:

- (a) they shall declare their willingness to accept responsibility for group obligations in an individual as well as a group capacity; and
- (b) they shall subsequently provide satisfactory evidence to the Council that:
 - (i) the group has the organization necessary to implement a common coffee policy and that they have the means of complying, together with the other parties to the group, with their obligations under this Agreement; and
 - (ii) they have a common or coordinated commercial and economic policy in relation to coffee and a coordinated monetary and financial policy, as well as the organs necessary to implement such policies, so that the Council is satisfied that the Member group is able to comply with the group obligations involved.

(2) Any Member group recognized under the International Coffee Agreement

希望しない旨を理事会に通告する場合を除くほか、加盟集団として引き続き認められる。

- (3) 加盟集団は、機関の単一の加盟国となる。ただし、加盟集団の各構成員は、次に掲げる規定に係る事項に関しては、それぞれ単一の加盟国として取り扱う。

- (a) 第十一条及び第十二条の規定
(b) 第五十一条の規定

- (4) 加盟集団として加盟する締約国政府及び指定領域は、この協定の規定(3)に掲げる規定を除く。)に係る事項に関して、理事会において当該加盟集団を代表する政府又は機構を特定する。

- (5) 加盟集団の投票権は、次に定める(1)により行使される。

- (a) 加盟集団は、個別に機関に加盟する単一の加盟国の基本票と同数の基本票を有する。(1)の基本票は、当該加盟集団を代表する政府又は機構に属し、当該政府又は機構が投する。

- (b) (3)に掲げる規定に係る事項に関して投票が行われる場合には、加盟集団の各構成員は、第十三条(3)の規定に基づいて自己に属する票を、各構成員が個別の加盟国である場合と同様に、個別に投することができる。ただし、基本票は、当該加盟集団を代表する政府又は機構にのみ属する。

- (6) 加盟集団の構成員である締約国政府又は指定領域は、理事会に対する通告によって、加盟集団から脱退し、別個の加盟国となることができる。脱退は、理事会が通告を受領した時に効力を生ずる。いずれかの構成員が加盟集団から脱退し又は機関への参加を终止した場合には、当該加盟集団の残余の構成員は、当該加盟集団を維持することを理事会に申請することができる。当該加盟集団は、理事会がその申請を却下

1994 shall continue to be recognized as a group unless it notifies the Council that it no longer wishes to be so recognized.

- (3) The Member group shall constitute a single Member of the Organization, except that each party to the group shall be treated as if it were a single Member in relation to matters arising under the following provisions:

- (a) Articles 11 and 12; and
(b) Article 51.

- (4) The Contracting Parties and designated territories joining as a Member group shall specify the Government or organization which will represent them in the Council on matters arising under this Agreement other than those specified in paragraph (3) of this Article.

- (5) The voting rights of the Member group shall be as follows:

- (a) the Member group shall have the same number of basic votes as a single Member country joining the Organization in an individual capacity. These basic votes shall be attributed to and cast by the Government or organization representing the group; and
(b) in the event of a vote on any matters arising under the provisions of paragraph (3) of this Article, the parties to the Member group may cast separately the votes attributed to them under the provisions of paragraph (3) of Article 13 as if each were an individual Member of the Organization, except for the basic votes, which shall remain attributable only to the Government or organization representing the group.

- (6) Any Contracting Party or designated territory which is a party to a Member group may, by notification to the Council, withdraw from that group and become a separate Member. Such withdrawal shall take effect upon receipt of the notification by the Council. If a party to a Member group withdraws from that group or ceases to participate in the Organization, the remaining parties to the group may apply to the Council to maintain the group; the group shall

しない限り、存続する。加盟集団の各構成員は、当該加盟集団が解散した場合には、個別の加盟国となる。加盟集団の構成員でなくなった加盟国は、この協定の有効期間中再びいずれの加盟集団の構成員にもなることができない。

(7) この協定の効力発生の後加盟集団の構成員になることを希望する締約国政府は、次の(a)及び(b)に定める条件が満たされる場合には、理事会に対する通告により、加盟集団の構成員になることができる。

(a) 当該加盟集団の他の構成員が当該締約国政府を加盟集団の構成員として承認する意思を宣言すること。

(b) 当該締約国政府が国際連合事務総長に対し当該加盟集団に参加する旨を通告すること。

(8) 二以上の加盟輸出国は、この協定の効力発生の後いつでも、加盟集団を形成することを経理事に申請することができる。理事会は、これらの加盟輸出国が(1)に定める(2)により宣言を行い及び十分な証拠を提出したと認める場合には、その申請を承認する。承認があったときには、当該加盟集団は、(3)から(6)までの規定の適用を受ける。

第五章 国際コーヒー機関

第七条 国際コーヒー機関の所在地及び構成

(1) 千九百六十二年の国際コーヒー協定に基づいて設立された国際コーヒー機関は、この協定を運用し、かつ、この協定の実施を監視するため、存続する。

(2) 機関の所在地は、理事会が三分の二以上の多数票による議決で別段の決定を行わない限り、ロンドンとする。

continue to exist unless the Council disapproves the application. If the Member group is dissolved, each former party to the group will become a separate Member. A Member which has ceased to be a party to a group may not, as long as this Agreement remains in force, again become a party to a group.

(7) Any Contracting Party which wishes to become party to a Member group after this Agreement has entered into force may do so by notification to the Council provided that:

(a) other Members of the group declare their willingness to accept the Member concerned as party to the Member group; and

(b) it notifies the Secretary-General of the United Nations that it is participating in the group.

(8) Two or more exporting Members may, at any time after this Agreement has entered into force, apply to the Council to form a Member group. The Council shall approve the application if it finds that the Members have made a declaration and have provided satisfactory evidence in accordance with the requirements of paragraph (1) of this Article. Upon such approval, the Member group shall be subject to the provisions of paragraphs (3), (4), (5) and (6) of this Article.

CHAPTER V — THE INTERNATIONAL COFFEE ORGANIZATION

ARTICLE 7

Seat and structure of the International Coffee Organization

(1) The International Coffee Organization established under the International Coffee Agreement 1962 shall continue in being to administer the provisions and supervise the operation of this Agreement.

(2) The seat of the Organization shall be in London unless the Council by a distributed two-thirds majority vote decides otherwise.

- (3) 機関は、国際コーヒー理事会及び執行委員会によるその機能を営む。理事会及び執行委員会は、適当な場合には、世界コーヒー会議、民間部門諮問委員会、消費振興委員会及び専門分野に関する委員会によって補佐される。

第八条 特権及び免除

特権及び免除

- (1) 機関は、法人格を有する。機関は、特に、契約を締結し、動産及び不動産を取得し及び処分し並びに訴えを提起する能力を有する。
- (2) 機関並びに機関の事務局長、職員及び専門家並びに任務の遂行のために接受国の領域に滞在する加盟国の代表の地位、特権及び免除については、引き続き、千九百六十九年五月二十八日に締結された接受政府と機関との間の本部協定が適用される。
- (3) (2) の本部協定は、この協定とは別個のものとする。もっとも、本部協定は、次のいずれかの場合に終了する。
- (a) 接受政府と機関との間で合意する場合
- (b) 機関の本部が接受国の領域から移転する場合
- (c) 機関が存在しなくなる場合
- (4) 機関は、理事会の承認を得て、この協定の機能が適正に営まれるために必要な特権及び免除に関する取極を他の加盟国と締結することができる。
- (5) 接受政府以外の加盟国政府は、通貨又は為替の制限、銀行口座の保持及び金銭の移転に関し国際連合の専門機関に与える便宜と同一の便宜を機関に与える。

- (3) The Organization shall function through the International Coffee Council and the Executive Board. They shall be assisted as appropriate by the World Coffee Conference, the Private Sector Consultative Board, the Promotion Committee, and specialized committees.

ARTICLE 8

Privileges and immunities

- (1) The Organization shall have legal personality. It shall in particular have the capacity to contract, acquire and dispose of movable and immovable property and to institute legal proceedings.
- (2) The status, privileges and immunities of the Organization, of its Executive Director, its staff and experts, and of representatives of Members while in the territory of the host country for the purpose of exercising their functions, shall continue to be governed by the Headquarters Agreement concluded between the host Government and the Organization on 28 May 1969.
- (3) The Headquarters Agreement referred to in paragraph (2) of this Article shall be independent of this Agreement. It shall however terminate:
- (a) by agreement between the host Government and the Organization;
- (b) in the event of the headquarters of the Organization being moved from the territory of the host Government; or
- (c) in the event of the Organization ceasing to exist.
- (4) The Organization may conclude with one or more other Members agreements to be approved by the Council relating to such privileges and immunities as may be necessary for the proper functioning of this Agreement.
- (5) The Governments of Member countries other than the host Government shall grant the Organization the same facilities in respect of currency or exchange restrictions, maintenance of bank accounts and transfer of monies, as are accorded to the specialized agencies of the United Nations.

第九条 国際コーヒー理事会の構成

- (1) 機関の最高機関は、国際コーヒー理事会とし、理事会は、機関のすべての加盟国で構成する。
- (2) 加盟国は、理事会における一人の代表及び希望する場合又は一人又は二人以上の代表代理を任命する。また、加盟国は、その代表又は代表代理のために一人又は二人以上の顧問を指名することができる。

第十条 理事会の権限及び任務

- (1) この協定によって明示的に与えられるすべての権限は、理事会に属する。理事会は、この協定の実施のために、必要な権限を有し、及び必要な任務を遂行する。
- (2) 理事会は、前条(2)、第十二条(3)及び第十四条(2)の規定に関して行われた書面による通報の有効性を確認する任務を議長に委任する。この場合において、議長は、事務局の補佐を得ることができる。議長は、理事会に対して報告を行う。
- (3) 理事会は、必要と認める委員会又は作業部会を設置することができる。
- (4) 理事会は、三分の二以上の多数票による議決で、この協定の実施のために必要であり、かつ、この協定に適合する規則（理事会の手続規則並びに機関の会計及び職員に関する規則を含む。）を定める。理事会は、その手続規則において、会合するにともなう特定の問題について決定を行うための方法を定めることができる。
- (5) 理事会は、また、この協定に基づく任務の遂行に必要な記録その他望ましいと認める記録を保管する。

ARTICLE 9
Composition of the International Coffee Council

- (1) The highest authority of the Organization shall be the International Coffee Council, which shall consist of all the Members of the Organization.
- (2) Each Member shall appoint one representative on the Council and, if it so desires, one or more alternates. A Member may also designate one or more advisers to its representative or alternates.

ARTICLE 10
Powers and functions of the Council

- (1) All powers specifically conferred by this Agreement shall be vested in the Council, which shall have the powers and perform the functions necessary to carry out the provisions of this Agreement.
- (2) The Council shall delegate to its Chairman the task of assuring, with the assistance of the Secretariat, the validity of the written communications made with respect to the provisions of paragraph (2) of Article 9, paragraph (3) of Article 12 and paragraph (2) of Article 14. The Chairman shall report to the Council.
- (3) The Council may set up any committees or working groups as it considers necessary.
- (4) The Council shall, by a distributed two-thirds majority vote, establish such rules and regulations, including its own rules of procedure and the financial and staff regulations of the Organization, as are necessary to carry out the provisions of this Agreement and are consistent therewith. The Council may, in its rules of procedure, provide the means whereby it may, without meeting, decide specific questions.
- (5) The Council shall also keep such records as are required to perform its functions under this Agreement and such other records as it considers desirable.

二〇〇一年国際コービー協定

第十一条 理事会の議長及び副議長

理事会の議長及び副議長

- (1) 理事会は、各コービー年度につき、議長一人並びに第一副議長、第二副議長及び第三副議長各一人を選出する。議長、第一副議長、第二副議長及び第三副議長は、機関から報酬を受けない。
- (2) 原則として、議長及び第一副議長は、加盟輸出国又は加盟輸入国の区分のうちいずれか一方の区分に属する加盟国の代表のうちから選出し、第二副議長及び第三副議長は、他方の区分に属する加盟国の代表のうちから選出する。これらの職は、各コービー年度ごとに、両区分の加盟国に交互に振り当てらる。
- (3) 議長及び議長を代行している副議長は、投票権を有しない。この場合には、代表代理が自国の投票権を行使する。

第十二条 理事会の会合

理事会の会合

- (1) 理事会は、原則として、年一回通常会期として会合する。理事会は、その決定により、特別会期として会合することができる。また、理事会は、執行委員会、五の加盟国又は二百票以上の票を有する一若しくは二以上の加盟国の要請に基づいて特別会期として会合する。会期についての通報は、緊急の場合を除くほか、少なくとも二十日前に行う。緊急の場合の会期についての通報は、少なくとも十日前に行う。
- (2) 理事会は、三分の二以上の多数票による議決で別段の決定を行わない限り、機関の所在地において会合する。加盟国が理事会に対し自国の領域において会合するよう招請し、理事会がこれに同意する場合には、理事会が機関の所在地において会合する場合に要する費用を超える追加の費用であって機関が支払うべきものは、当該加盟国が負担する。
- (3) 理事会は、非加盟国又は第十六条に規定する機関に対し、理事会の会合にオブザーバーとして参加するよう招請することができる。当該非加盟国又は当該機関は、この招請を受け入れる場合には、議長に対し書面によりその旨を通報する。当該非加盟国又は当該機関は、希望する場合には、発言を行うことにつき

二六八

ARTICLE 11

Chairman and Vice-Chairmen of the Council

- (1) The Council shall elect, for each coffee year, a Chairman and a first, a second and a third Vice-Chairman, who shall not be paid by the Organization.
- (2) As a general rule, the Chairman and the first Vice-Chairman shall both be elected either from among the representatives of exporting Members or from among the representatives of importing Members and the second and the third Vice-Chairmen shall be elected from among representatives of the other category of Member. These offices shall alternate each coffee year between the two categories of Member.

- (3) Neither the Chairman nor any Vice-Chairman acting as Chairman shall have the right to vote. His or her alternate will in such case exercise the voting rights of the Member.

ARTICLE 12

Sessions of the Council

- (1) As a general rule, the Council shall hold regular sessions twice a year. It may hold special sessions should it so decide. Special sessions shall also be held at the request of the Executive Board, of any five Members, or of a Member or Members having at least 200 votes. Notice of sessions shall be given at least 30 days in advance except in cases of emergency when such notice shall be given at least 10 days in advance.
- (2) Sessions shall be held at the seat of the Organization, unless the Council decides otherwise by a distributed two-thirds majority vote. If a Member invites the Council to meet in its territory, and the Council agrees, the additional costs to the Organization involved above those incurred when the session is held at the seat shall be borne by that Member.
- (3) The Council may invite any non-member country or any of the organizations referred to in Article 16 to attend any of its sessions as an observer. In case such invitation is accepted, the country or organization concerned shall send a communication to that effect in writing to the Chairman.

票 数

き、その通報の中で、理事会の許可を求めることができる。

- (4) 理事会の会合において決定を行うためには、加盟輸出国及び加盟輸入国のそれぞれの区分において、過半数の加盟国であって三分の二以上の票数を代表するものが出席していなければならない。理事会の会期又は全体会合の開始時に定足数が得られない場合には、議長は、会期又は全体会合の開始を少なくとも二時間繰り下げる。新たに定められた開始時に定足数が得られない場合には、議長は、さらに、会期又は全体会合の開始を少なくとも二時間繰り下げる（この再び定められた開始時に引き続き定足数が得られない場合において、決定を行うためには、加盟輸出国及び加盟輸入国のそれぞれの区分において、過半数の加盟国であって半数以上の票数を代表するものが出席していなければならない。第十四条(2)の規定により代表されている加盟国は、出席しているものとみなされる。

第十二条 票数

- (1) 加盟輸出国及び加盟輸入国は、それぞれ総体として、下票ずつを有する。（これらの各下票は、(2)から(8)までに定めるところにより、加盟輸出国又は加盟輸入国の区分内でそれぞれ配分する。

- (2) 各加盟国は、五の基本票を有する。

- (3) 加盟輸出国の残余の票は、加盟輸出国の間で、直前の四暦年間における各国のすべての仕向地へのコーヒーの輸出の平均数量に比例して配分する。

- (4) 加盟輸入国の残余の票は、加盟輸入国の間で、直前の四暦年間における各国のコーヒーの輸入の平均数量に比例して配分する。

- (5) 票の配分は、理事会が各コーヒー年度の当初にこの条の定めるところにより決定するものとし、(6)に定める場合を除くほか、当該コーヒー年度中効力を有する。

If it so wishes it may in that communication request permission to make statements to the Council.

- (4) The quorum required for a Council session to take decisions shall be the presence of more than half of the number of exporting and importing Members representing respectively at least two-thirds of the votes for each category. If on the opening of a Council session or of any plenary meeting there is no quorum, the Chairman shall postpone the opening of the session or plenary meeting for at least two hours. If there is still no quorum at the new time set, the Chairman may again postpone the opening of the session or plenary meeting for at least a further two hours. If at the end of this new postponement there is still no quorum, the quorum required for taking decisions shall be the presence of more than half of the number of exporting and importing Members representing respectively at least half of the votes for each category. Representation in accordance with paragraph (2) of Article 14 shall be considered as presence.

ARTICLE 13

Votes

- (1) The exporting Members shall together hold 1,000 votes and the importing Members shall together hold 1,000 votes, distributed within each category of Member – that is, exporting and importing Members, respectively – as provided for in the following paragraphs of this Article.

- (2) Each Member shall have five basic votes.

- (3) The remaining votes of exporting Members shall be divided among such Members in proportion to the average volume of their respective exports of coffee to all destinations in the preceding four calendar years.

- (4) The remaining votes of importing Members shall be divided among such Members in proportion to the average volume of their respective imports of coffee in the preceding four calendar years.

- (5) The distribution of votes shall be determined by the Council in accordance with the provisions of this Article at the beginning of each coffee year and shall

(6) 機関の加盟国の構成に変動がある場合又は加盟国の投票権が第二十五条若しくは第四十二条に定めるところにより停止され若しくは回復される場合には、理事会は、この条の定めるところにより、票を再配分するための措置をとる。

(7) いかなる加盟国も、四百を超える票を有してはならない。

(8) 票数は、一未満の端数を伴ってはならない。

第十四条 理事会の投票手続

理事会の 投票手続

(1) 加盟国は、自国の有するすべての票を投する権利を有するが、投票に当たって票を分割してはならない。もっとも、(2)の規定により委託された票については、加盟国は、自国の有する票と別個に投する事ができる。

(2) 加盟輸出国は他の加盟輸出国に対し、また、加盟輸入国は他の加盟輸入国に対し、理事会の会合において自国の利益を代表し及び自国の投票権を行使することを委託することができる。(この場合には、前条(7)に定める制限は、適用しない。

第十五条 理事会の決定

理事会の 決定

(1) 理事会のすべての決定及び勧告は、この協定に別段の定めがある場合を除くほか、単純多数票による議決で行う。

(2) この協定において三分の二以上の多数票による理事会の議決が必要とされる議案については、次の手続を適用する。

remain in effect during that year, except as provided for in paragraph (6) of this Article.

(6) The Council shall provide for the redistribution of votes in accordance with the provisions of this Article whenever there is a change in the membership of the Organization or if the voting rights of a Member are suspended or regained under the provisions of Article 25 or 42.

(7) No Member shall hold more than 400 votes.

(8) There shall be no fractional votes.

ARTICLE 14

Voting procedure of the Council

(1) Each Member shall be entitled to cast the number of votes it holds and shall not be entitled to divide its votes. However, a Member may cast differently any votes which it holds under the provisions of paragraph (2) of this Article.

(2) Any exporting Member may authorize any other exporting Member, and any importing Member may authorize any other importing Member, to represent its interests and to exercise its right to vote at any meeting or meetings of the Council. The limitation provided for in paragraph (7) of Article 13 shall not apply in this case.

ARTICLE 15

Decisions of the Council

(1) All decisions of the Council shall be taken, and all recommendations shall be made, by a distributed simple majority vote unless otherwise provided for in this Agreement.

(2) The following procedure shall apply with respect to any decision by the Council which under the provisions of this Agreement requires a distributed two-thirds majority vote:

- (a) 三以下の加盟輸出国又は三以下の加盟輸入国の反対票のため三分の二以上の多数票が得られない場合には、出席する加盟国の過半数及び単純多数票による議決で理事会が行う決定により、四十八時間以内に再び表決に付する。
- (b) 二以下の加盟輸出国又は二以下の加盟輸入国の反対票のため三分の二以上の多数票がなお得られない場合には、出席する加盟国の過半数及び単純多数票による議決で理事会が行う決定により、二十四時間以内に再び表決に付する。
- (c) 一の加盟輸出国又は一の加盟輸入国の反対票のため三分の二以上の多数票が三回目の表決においても得られない場合には、議案は、可決されたものとみなす。
- (d) 理事会が(a)又は(b)の規定による表決に付さない場合には、議案は、否決されたものとみなす。
- (3) 加盟国は、この協定に基づく理事会のすべての決定を拘束力のあるものとして受け入れることを約束する。

第十六条 他の機関との協力

- (1) 理事会は、国際連合及びその専門機関並びに他の適当な政府間機関との協議又は協力のための措置(この協定の目的を達成するために理事会が適当と認める財政上の措置を含む。)をとることが出来る。理事会は、一次産品のための共通基金の制度その他資金源を十分に利用する。ただし、この措置に基づく事業の実施に関し、機関は、個々の加盟国その他の主体が与える保証に係るいかなる資金上の義務も負わない。いずれの加盟国も、当該事業に関する他の加盟国又は主体による借入れ又は貸付けから生ずる債務について機関の加盟国であるという理由により責任を負うものではない。

- (2) 機関は、可能な場合には、加盟国、非加盟国及び拠出機関その他の機関から、コーヒー産業に焦点を合わせた開発事業及び計画に関する情報を収集することが出来る。機関は、適当な場合には、関係当事者の

- (a) if a distributed two-thirds majority vote is not obtained because of the negative vote of three or less exporting or three or less importing Members, the proposal shall, if the Council so decides by a majority of the Members present and by a distributed simple majority vote, be put to a vote again within 48 hours;
- (b) if a distributed two-thirds majority vote is again not obtained because of the negative vote of two or less exporting or two or less importing Members, the proposal shall, if the Council so decides by a majority of the Members present and by a distributed simple majority vote, be put to a vote again within 24 hours;
- (c) if a distributed two-thirds majority vote is not obtained in the third vote because of the negative vote of one exporting or one importing Member, the proposal shall be considered adopted; and
- (d) if the Council fails to put a proposal to a further vote, it shall be considered rejected.
- (3) Members undertake to accept as binding all decisions of the Council under the provisions of this Agreement.

ARTICLE 16

Cooperation with other organizations

- (1) The Council may make arrangements for consultation and cooperation with the United Nations and its specialized agencies and with other appropriate intergovernmental organizations. It shall take full advantage of the facilities of the Common Fund for Commodities and other sources of funding. Such arrangements may include financial arrangements which the Council considers appropriate for achieving the objectives of this Agreement. However, in respect of the implementation of any project under such arrangements the Organization shall not incur any financial obligations for guarantees given by individual Members or other entities. No Member shall be responsible by reason of its membership of the Organization for any liability arising from borrowing or lending by any other Member or entity in connection with such projects.

- (2) Where possible, the Organization may also collect from Members, non-members, and from donor and other agencies, information on development

同意を得て、この情報を加盟国及びこれらの機関に対して入手可能なものとすることができる。

執行委員会

第七章 執行委員会

第十七条 執行委員会の構成及び会合

執行委員会の構成及び会合

- (1) 執行委員会は、次条に定めるところにより各コーヒー年度について選出される八の加盟輸出国及び八の加盟輸入国で構成する。同委員会の構成国は、再選を妨げられない。
- (2) 執行委員会の構成国は、一人の代表及び希望する場合には一人又は二人以上の代表代理を任命する。また、同委員会の構成国は、その代表又は代表代理のために一人又は二人以上の顧問を指名することができる。
- (3) 執行委員会に、議長一人及び副議長一人を置く。議長及び副議長は、理事会により各コーヒー年度について選出されるものとし、再選を妨げられない。議長及び副議長は、機関から報酬を受けない。議長及び副議長を代行している副議長は、同委員会の会合において投票権を有しない。この場合には、代表代理が自国の投票権を行使する。各コーヒー年度この議長及び副議長は、原則として、同じ区分に属する構成国の代表のうちから選出する。
- (4) 執行委員会は、通常、機関の所在地において会合するが、理事会が三分の二以上の多数票による議決で決定を行う場合には、その他の場所においても会合することができる。同委員会の会合の主権に係る加盟国の招請を理事会が受け入れる場合には、理事会の会合に関する第十二条(2)の規定を準用する。
- (5) 執行委員会の会合において決定を行うためには、加盟輸出国及び加盟輸入国のそれぞれの区分において、過半数の構成国であって三分の二以上の票数を代表するものが出席していなければならない。同委員

projects and programmes focussing on the coffee sector. Where appropriate, and with the agreement of the parties concerned, the Organization may make this information available to such other organizations as well as to Members.

CHAPTER VII — THE EXECUTIVE BOARD

ARTICLE 17

Composition and meetings of the Executive Board

- (1) The Executive Board shall consist of eight exporting Members and eight importing Members elected for each coffee year in accordance with the provisions of Article 18. Members represented in the Executive Board may be re-elected.
- (2) Each Member represented in the Executive Board shall appoint one representative and, if it so desires, one or more alternates. Each Member represented in the Executive Board may also designate one or more advisers to its representative or alternates.
- (3) The Executive Board shall have a Chairman and a Vice-Chairman, who shall be elected by the Council for each coffee year and may be re-elected. These officers shall not be paid by the Organization. Neither the Chairman nor the Vice-Chairman acting as Chairman shall have the right to vote in the meetings of the Executive Board. His or her alternate will in such case exercise the voting rights of the Member. As a general rule, the Chairman and the Vice-Chairman for each coffee year shall be elected from among the representatives of the same category of membership.
- (4) The Executive Board shall normally meet at the seat of the Organization, but may meet elsewhere if the Council so decides by a distributed two-thirds majority vote. In case of acceptance by the Council of an invitation by a Member to host the meeting of the Executive Board, the provisions of paragraph (2) of Article 12 concerning Council sessions shall also apply.
- (5) The quorum required for an Executive Board meeting to take decisions shall be the presence of more than half of the number of exporting and importing

会の会合の開始時に定足数が得られない場合には、同委員会の議長は、会合の開始を少なくとも二時間繰り下げる。新たに定められた開始時に定足数が得られない場合には、議長は、さらに、会合の開始を少なくとも二時間繰り下げることをできる。この再び定められた開始時に引き続き定足数が得られない場合において、決定を行うためには、加盟輸出国及び加盟輸入国のそれぞれの区分において、過半数の構成国であって半数以上の票数を代表するものが出席していなければならない。

第十八条 執行委員会の構成国の選挙

- (1) 執行委員会の構成国となる加盟輸出国及び加盟輸入国は、理事会において、それぞれ加盟輸出国及び加盟輸入国の区分ごとに選出される。区分ごとの選挙は、(2)から(7)までに定めるところにより行う。
- (2) 加盟国は、第十三条の規定により自国の有するすべての票を二の候補に投ずる。第十四条(2)の規定により委託された票については、他の候補に投ずることができない。
- (3) 最も多数の票を得た八の候補を当選国とする。ただし、いかなる候補も、一回目の投票においては、七十五票以上の票を得ない限り、当選しない。
- (4) 一回目の投票において(3)に定めるところにより当選した候補の数が八に満たない場合には、投票を繰り返すものとし、その投票においては、当選したいずれの候補にも投票しなかった加盟国のみが投票権を有する。二回目以後の各回の投票においては、当選のために必要な最小限の票数は、八の候補が当選するまで、毎回五ずつ減ずる。
- (5) 当選したいずれの加盟国にも投票しなかった加盟国は、(6)及び(7)に定めるところに従い、当選した加盟

Members elected to the Executive Board representing respectively at least two-thirds of the votes for each category. If on the opening of an Executive Board meeting there is no quorum, the Chairman of the Executive Board shall postpone the opening of the meeting for at least two hours. If there is still no quorum at the new time set, the Chairman may again postpone the opening of the meeting for at least a further two hours. If at the end of this new postponement there is still no quorum, the quorum required for taking decisions shall be the presence of more than half of the number of exporting and importing Members elected to the Executive Board representing respectively at least half of the votes for each category.

ARTICLE 18
Election of the Executive Board

- (1) The exporting and the importing Members of the Executive Board shall be elected in the Council by the exporting and the importing Members of the Organization respectively. The election within each category shall be held in accordance with the provisions of the following paragraphs of this Article.
- (2) Each Member shall cast for a single candidate all the votes to which it is entitled under the provisions of Article 13. A Member may cast for another candidate any votes which it holds under the provisions of paragraph (2) of Article 14.
- (3) The eight candidates receiving the largest number of votes shall be elected; however, no candidate shall be elected on the first ballot unless it receives at least 75 votes.
- (4) If, under the provisions of paragraph (3) of this Article, less than eight candidates are elected on the first ballot, further ballots shall be held in which only Members which did not vote for any of the candidates elected shall have the right to vote. In each further ballot the minimum number of votes required for election shall be successively diminished by five until eight candidates are elected.
- (5) Any Member which did not vote for any of the Members elected shall assign its votes to one of them, subject to the provisions of paragraphs (6) and

国のうちいずれか一の国に自国の票を委託する。

- (6) 加盟国は、当選の際に自国に投じられた票及び当選の後に自国に委託された票を与えられる。ただし、当選したいずれの加盟国についても、その票数の合計は、四百九十九を超えてはならない。

- (7) 当選した加盟国に与えられる票の数が四百九十九を超える場合には、当該当選した加盟国に票を投じ又は委託した他の加盟国は、そのうちの一又は二以上のものが当該当選した加盟国から票を撤回し及びその票を他の当選した加盟国に委託することにより、当選した各加盟国に与えられる票の数が四百九十九を超えないように相互間で取り決める。

第十九条 執行委員会の権限

- (1) 執行委員会は、理事会に対して責任を負うものとし、その一般的な指揮の下に活動する。
- (2) 理事会は、三分の二以上の多数票による議決で、自己の権限の全部又は一部の行使を執行委員会に委任することができる。ただし、次の権限については、この限りでない。
- (a) 第二十四条の規定に基づき、運営予算を承認し、及び分担金の額を決定すること。
- (b) 第四十一条の規定に基づいて加盟国の投票権を停止すること。
- (c) 第四十二条の規定に基づいて紛争について決定を行うこと。
- (d) 第四十六条の規定に基づいて加入の条件を定めること。
- (e) 第五十条の規定に基づいて加盟国の除名を決定すること。
- (f) 第三十二条の規定に基づく新たな協定についての交渉に関し又は第五十二条の規定に基づいての協定の有効期間の延長若しくは終了に関し決定すること。
- (g) 第五十三条の規定に基づいて加盟国に対してこの協定の改正を勧告すること。

(7) of this Article.

- (6) A Member shall be deemed to have received the number of votes cast for it when it was elected and, in addition, the number of votes assigned to it, provided that the total number of votes shall not exceed 499 for any Member elected.

- (7) If the votes deemed received by an elected Member exceed 499, Members which voted for, or assigned their votes to, such elected Member shall arrange among themselves for one or more of them to withdraw their votes from that Member and assign or re-assign them to another elected Member so that the votes received by each elected Member shall not exceed the limit of 499.

ARTICLE 19

Competence of the Executive Board

- (1) The Executive Board shall be responsible to and work under the general direction of the Council.
- (2) The Council may, by a distributed two-thirds majority vote, delegate to the Executive Board the exercise of any or all of its powers other than the following:
- (a) approval of the Administrative Budget and assessment of contributions under the provisions of Article 24;
- (b) suspension of the voting rights of a Member under the provisions of Article 42;
- (c) decisions on disputes under the provisions of Article 42;
- (d) establishment of conditions for accession under the provisions of Article 46;
- (e) a decision to exclude a Member under the provisions of Article 50;
- (f) a decision concerning the negotiation of a new Agreement under the provisions of Article 32, or the extension or termination of this Agreement under the provisions of Article 52; and
- (g) recommendation of amendments to Members under the provisions of Article 53.

- (3) 理事会は、単純多数票による議決で、執行委員会に委任した権限をいつでも撤回することができる。
- (4) 執行委員会は、事務局長が提示する運営予算案を検討し、勧告を付して当該予算案を承認を得るため理事会に提出する。同委員会は、機関の年次活動計画を作成し、機関の運営に関する管理上及び財政上の事項(2)の規定に基づき理事会が同委員会に権限の行使を委任することができない事項を除く。)(1)について決定し、並びにコーヒーに関する問題についての事業及び計画を検討し、承認を得るため理事会に提出する。同委員会は、理事会に対して報告を行う。同委員会の決定は、同委員会が理事会に報告を行った後五作業日以内に(理事会が同委員会と同一の月に会合しないときは、同委員会がその決定の概要を加盟国に送付した後五作業日以内に)加盟国から異議の申立てを受領しない場合に効力を生ずる。もっとも、すべての加盟国は、同委員会の決定について理事会に対して再検討を求める権利を有する。
- (5) 執行委員会は、必要と認める委員会又は作業部会を設置することができる。

第二十条 執行委員会の投票手続

- (1) 執行委員会の構成国は、第十八条(6)及び(7)の規定により与えられたすべての票を投ずる権利を有する。代理投票は、認められない。同委員会の構成国は、投票に当たって票を分割してはならない。
- (2) 執行委員会の行ういかなる決定も、理事会が当該決定を行う場合に必要とされる単純多数票又は三分の二以上の多数票による議決で行う。

第八章 コーヒーに関する民間部門

二〇〇一年国際コーヒー協定

- (3) The Council may, by a distributed simple majority vote, at any time revoke any powers which have been delegated to the Executive Board.

- (4) The Executive Board shall examine the draft Administrative Budget presented by the Executive Director and submit it to the Council with its recommendations for approval, elaborate the annual work plan of the Organization, decide on administrative and financial matters concerning the operation of the Organization other than those matters reserved for the Council under the terms of paragraph (2) of this Article, and examine projects and programmes on coffee matters, which shall be submitted to the Council for approval. The Executive Board shall report to the Council. Decisions of the Executive Board shall enter into force if no objection from a Member of the Council is received within five working days of the report of the Executive Board to the Council, or within five working days of circulation of the summary of the decisions reached by the Executive Board should the Council not meet during the same month as the Executive Board. Nevertheless all Members shall have the right of appeal to the Council against any decision of the Executive Board.

- (5) The Executive Board may set up any committees or working groups, as it considers necessary.

ARTICLE 20

Voting procedure of the Executive Board

- (1) Each Member of the Executive Board shall be entitled to cast the number of votes received by it under the provisions of paragraphs (6) and (7) of Article 18. Voting by proxy shall not be allowed. A Member of the Executive Board shall not be entitled to divide its votes.
- (2) Any decision taken by the Executive Board shall require the same majority as such decision would require if taken by the Council.

CHAPTER VIII — THE PRIVATE COFFEE SECTOR

二一五